

カガヤキ

今泉友見

No.49(2020.4.15 刊行)、広報委員会編集
県立図書館発行
禁複製転載©広報委員会

特集 令和元年度年次報告

(あいうえお順)

外国語資料整理ボランティア

荒木 睦

(1)活動内容・状況について

外国語の出版物について、図書カード作成の基礎データとなる書誌事項の和訳及び簡略化した内容の和文を作成した。

英語、フランス語、スペイン語、ドイツ語、その他の言語の資料は、新着のもの他、収蔵分が多く、総数 29 冊に及ぶ。

活動人数 4 名、実働人数 2 名。

(2)人工数

64 人・日。

(3)成果と課題

英語、フランス語、スペイン語、ドイツ語、フランス語、その他の言語に対し、新たなメンバーを入れていく必要がある。一般の人に加えて、高校生や大学生も歓迎したい。

(1)活動内容・状況について

主に、県立図書館が所蔵する古文書のうち、メンバーの興味に応じて選んだものを翻刻あるいは読み下し、それを冊子体にして図書館の図書として所蔵する。あるいは、図書館のデジタル・ライブラリーで公開し、古文書に関心のある人に提供する。

前年度から継続し、冊子化・HP 化を進めた。今年度は、以下について、冊子化・HP への掲載を完了した。

「浅田兄弟敵討一件」

「浅田兄弟敵討」

「浅田鉄蔵復讐記」(以上、3 冊合本製本)

「海防之集説」

「異船諸説書集」

(2)人工数

90 人・日

(3)成果と課題

解読して冊子化したものをデータ化し、県立図書館 HP の郷土資料デジタル・ライブラリーに掲載している。掲載内容が深まるようにしてゆきたい。

広報ボランティア

桜井 淳

(1)今年度目標

今年度は、少なくとも、通信紙を 2 回発

行し、さらに、品質向上と読者率を高めるための工夫をしたい。

(2)人工数

100人・日。

(3)作業内容

通信紙 No.43~48(47欠番)の原稿依頼と編集作業を実施した。

(4)成果

No.43~48(47欠番)は県立図書館 HP に掲載された。

今年度は目標以上の成果を上げることができた。

(5)次年度課題

- ①通信紙表題の変更を具体化したい。
- ②増員を図りたい。

三の丸書庫ボランティア

黒澤英宣

(1)活動内容・状況について

団体等貸出用図書返却分の各分類別保管作業・整理作業を実施した。

団体等貸出用図書の点検・「県立」表示ラベルの貼り付けと透明シールの貼り付け、図書の修理作業とブッカー作業を実施した。

三の丸書庫二階部分の書架の有効活用のための格納図書の大規模な移動作業を実施した。

(2)人工数

3094人・日。

(3)成果と課題

各作業とも常に効率的に工夫しながら各ボランティアが活動できた。さらに、ボラ

ンティア間のコミュニケーションが良く、さらなる効率化を図ることのできる活動状況にある。(one team になっていると言える。)

23万冊ある書架の整理を少しずつ実施してゆき、きれいな書庫にしたい。

資料配架ボランティア

吉田善克

(1)活動内容・状況について

返却資料の配架と書架整理(延べ人数298名、延べ日数193日)を実施した。

(2)人工数

11628人・日。

(3)成果と課題

毎週、定期的に活動している人は、5~6名、大学生など若い人の活動が見られる。

児童サービスボランティア

大図 智子

(1)活動内容・状況について

「こどもとしょじつ」における「おはなしかい」の定期開催(延べ活動回数227回、延べ参加人数3196名)を実施した。

研修会「言葉のキャッチボール」及び「茨城の民話」を開催した。

こども読書フェスティバルへ参加(参加人数203名)した。

図書館に泊まろう!読み聞かせ協力。

いばらき読書フェスティバルへ参加し

た。

班長会議 2回。

(2)人工数

13048人・日。

(3)成果と課題

子ども達も楽しく聞いている。大型絵本は、見やすく、人気がある。

小さい子(赤ちゃん)もいるので、大きい子とのギャップをうめるのがこれからの工夫である。

対面朗読サービスボランティア

人見佳子

(1)活動内容・状況について

対面朗読(20回、延べ活動人数39名)を実施した。

訪問朗読(ナザレ園訪問朗読(9回、延べ活動人数45名))を実施した。

定例会・研修会(定例会6回、延べ人数35名)を実施した。

図書館行事参加(11月3日の読書フェスティバル(古本フリーマーケット)、延べ活動人数8名)を実施した。

12月16日、ボランティア研修会に参加した。

(2)人工数

1524人・日。

(3)成果と課題

対面朗読ボランティアの具体的な活動を知らない人も多いため、広く活動内容等を知ってもらうための活動をしてゆきたい。また、2人の利用者の定着だけでなく、新規の利用者も出てきたため、広く活動を広

報してゆきたい。

図書修理ボランティア

近藤淑子

(1)活動内容・状況について

毎週、金曜日に活動し、損傷した図書の修理を行った。

こども読書フェスティバル、いばらき読書フェスティバルへの協力として、本のお医者さんのイベントを行った。

各種講習会の講師をしているが、今年度は、学校図書館支援事業研修会、県図書館協会研修会の講師をした。また、他市町村図書館での図書修理研修会でも講師として活動している。

(2)人工数

2058人・日。

(3)成果と課題

県立図書館所蔵資料の修理だけでなく、他市町村図書館所蔵資料や個人資料の修理も行うことができた。ボランティアの募集に関して、細かい作業内容なので、手先の器用な人で、長時間参加でき、長期で継続していただける人を募集している。

録音図書製作ボランティア

立川みつよ

(1)活動内容・状況について

今年度は以下について DAISY(編注； Digital Accessible Information System、視覚障害者などのためのカセットに代わ

るデジタル録音図書(国際標準規格)録音図書の製作を完了した。

- ・「決算忠臣蔵」
葉室麒 8時間 43分
- ・「いつか見た青空」
黒澤絵美 8時間 3分
- ・「夜叉桜」
あさのあつこ 11時間 29分
- ・「日暮れ竹河岸」
藤沢周平 6時間 50分

定例勉強会、県南勉強会を実施した。

名作を楽しむ会音訳協力(1回)を実施した。

いばらき読書フェスティバルに協力した。

夏休み朗読会(2回)を実施した。

音訳研修会を実施した。

(2)人工数

6080人・日。

(3)成果と課題

録音図書制作ボランティアの具体的な活動を知らない人も多いので、広く活動内容知ってもらうために、名作を楽しむ会や朗読会等を行っているが、より一層の広報活動をしてゆきたい。また、DAISY録音図書に関して、広報をしてゆきたい。

録音図書制作ボランティアとして長期間継続できるDAISY録音図書制作経験者を募集したい。

編集後記

春は別れと出会いの季節です。4年間にわたり、県立図書館ボランティア事務局担当者兼ボランティア広報グループ担当者を

務めた県立図書館職員羽石康弘氏が、県立図書館を離れることになりました。本当に、良く、責任を果たしていただきました。感謝。

いささか僭越ですが、県立図書館職員と県立図書館ボランティアの中には、通信紙の原稿を書いていただける人は、本当に、稀であり、通信紙編集長としては、いつも、頭を抱えていました。

そこで、羽石氏には、本務に支障のない範囲で、できるだけ、企画から原稿執筆までの支援をお願いしました。もちろん、便利に利用するつもりは、まったくなく、編集長とのやり取り(分析視点と手順とノウハウ)が、将来、役立つようにしたいと、常に、考えていました。

編集長は、あえて、個人的なことを記せば、原研(安全性試験研究センター)、原子力機構(安全研究センター)、東大(大学院の総合文化研究科と人文社会系研究科)を経て、現役の茨城新聞社客員論説委員として「社説」を執筆している立場にあり、さらに、37冊の著書のうち25冊が、県立図書館に採用されているため、プロの世界に身を置く立場です。さらに、仕事のやり方は、誰よりも厳しく、一切の甘えは、許されません。羽石氏には、やり取りの中で体験(文章論、論理構成、編集など)したことが、将来にわたり、プラスになることを期待しています。健康に留意され、最高の人生を送っていただきたいものです。

狭い世の中ですから、また、いつか、再会の機会が訪れるものと思います。

桜井 淳

ボランティア活動休止について

県立図書館

ボランティアの皆様には、日頃から県立図書館の業務の一端を担っていただき、大変ありがとうございます。さて、令和2年度のボランティア活動は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、年度当初から活動の自粛をお願いしてまいりました。また、今年度は県立図書館1階にカフェをつくる改修工事が重なったことで、ボランティアの皆様の活動再開につきましては、現在のところ9月を予定しており、県立図書館でも再開に向けた準備を進めているところです。

ボランティア活動の分野によっては、休館中に活動できるボランティア分野もあることから、継続した活動ができるように県立図書館としての役割を果たしてまいります。また、新型コロナウイルスの自粛要請が緩和されて、活動が可能になったボランティア分野については、要望に沿って順次活動を再開していただくことを考えております。ボランティアの皆様の活動により、県立図書館が幅広いサービスを提供できておりますことに感謝しつつ、早期の活動再開に向けて尽力してまいります。